

【第13回公開シンポジウム開催案内・参加募集】

日本工学会 技術倫理協議会 第13回公開シンポジウム

＜人工知能と技術倫理＞ ～未来社会に向けての技術者・研究者と社会との協働～

日時：平成29年11月20日（月）13:00～17:20（受付：12:30～）

＜意見交換・交流会：17:40～19:00＞

会場：東京理科大 森戸記念館第1フォーラム（東京都新宿区神楽坂4-2-2）

●開催趣旨：

現在、人工知能（以下、AI）に関する開発・研究は第三次ブームと言われており、自動運転技術やビッグデータ活用による業務革新など、あらゆる分野での実用化が急速に進んでいます。そして、それは、インターネットがそうであったように、所謂、「AIの民主化」の時代が直ぐそこまで来ていることを予感させます。しかし、「ディープラーニング」技術の飛躍的発達は、「シンギュラリティー」に到達すると予言する研究者も多く、その「ブラックボックス」的技術の社会への影響は計り知れません。

したがって、AIは、その技術的知見だけでなく、倫理的・法的・社会的課題や政治、経済、さらには人類の未来への影響などについての知見と考察は重要であり、その設計、開発の原則やその倫理指針など、理工学系技術者・研究者と人文・社会学系研究者との分野を横断した議論が求められています。

今回は、「AI技術に関する研究・開発」および「AIと人間・社会との係わりに関する研究」の分野でご活躍の講師をお招きし、「AI技術」が創造する未来社会と、それが人類社会に受け入れられるために、全ての分野の技術者・研究者自身および学協会・教育組織・企業などが果たすべき役割と検討すべき課題、解決策などについて議論します。

主催：公益社団法人日本工学会 技術倫理協議会

【協議会会員】電気学会、電子情報通信学会、土木学会、日本化学会、日本機械学会、日本技術士会、日本原子力学会、日本建築学会、日本工学教育協会、日本非破壊検査協会、日本マリンエンジニアリング学会

会場アクセス：JR（中央線各駅停車）飯田橋駅西口 神楽坂方面
東京メトロ（有楽町線・南北線・東西線）飯田橋駅B3出口 神楽坂
都営地下鉄（大江戸線）牛込神楽坂駅A3出口 神楽坂方面

地図：<http://www.jfes.or.jp/about/secretariat.html> を参照下さい。

交流会：シンポジウム終了後、会場の2階会議室にて意見交換・交流会を開催予定です。

参加費：シンポジウム資料代：1,000円（予定）。＜一般参加：70名程度を募集予定＞
意見交換・交流会（希望者のみ、事前予約制）：3,000円（予定）。
いずれも当日会場受付において申し受けする予定です。

参加申込方法：別紙の『参加申込書』に記入後、電子メール（eng@jfes.or.jp）またはFAXにて、下記の日本工学会事務局までお送りください。

問合せ先：公益社団法人日本工学会事務局

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-2-2 東京理科大学森戸記念館3階
E-mail:eng@jfes.or.jp、Tel:03-6265-0672、Fax:03-6265-0673
URL:<http://www.jfes.or.jp/>

【第13回公開シンポジウム開催案内・参加募集】

*****第13回公開 シンポジウムプログラム(予定)*****

主題：<人工知能と技術倫理>

副題：～未来社会に向けての技術者・研究者と社会との協働～

1. 開会挨拶；13:00～13:05

日高 邦彦 技術倫理協議会議長（東京大学大学院工学系研究科 教授）

2. 講演（課題提供）；13:05～15:45（休憩：15:45～16:00）

・講演1；(13:05～13:45)

「人工知能はビジネスをどう変えるか」

矢野 和男 氏（株式会社 日立製作所 理事 研究開発グループ 技師長）

・講演2；(13:45～14:25)

「AI社会のデザイン」

江間 有沙 氏（東京大学 教養学部附属教養教育高度化機構 特任講師）

（人工知能学会倫理委員会 委員）

・講演3；(14:25～15:05)

「AI技術文明の創生と技術倫理教育」

鈴木 晶子 氏（京都大学大学院教授 兼 理化学研究所革新知能統合研究センター

人工知能倫理・社会チーム チームリーダー）

・講演4；(15:05～15:45)

「AIは人間を超えるか」

松尾 豊 氏（東京大学大学院工学系研究科技術経営戦略学専攻 特任准教授）

（人工知能学会倫理委員会 委員長）

<休憩；15:45～16:00>

3. パネルディスカッション；16:00～17:20

テーマ：「AI：未来社会に向けての技術者・研究者と社会との協働」

パネリスト：矢野 和男氏、江間 有沙氏、鈴木 晶子氏、松尾 豊氏

コーディネーター：札野 順 氏（東京工業大学リベラルアーツ研究教育院 教授）

4. 意見交換・交流会；17:40～19:00（予定）

会場；森戸記念館2階 第3会議室

【第13回公開シンポジウム開催案内・参加募集】

【別紙】(Word版は別添)

参 加 申 込 書

FAX : 03-6265-0673 又は E-mail:eng@jfes.or.jp

日本工学会事務局 行

平成29年11月20日(月) 13:00~17:20 開催

日本工学会 技術倫理協議会 第13回公開シンポジウム

「人工知能と技術倫理」

～未来社会に向けての技術者・研究者と社会との協働～

申込方法：下記の欄に記入し、Faxまたは電子メールにてお送り下さい。

電子メールの場合は、件名を「技術倫理協議会第13回公開シンポジウム申込」として下さい。

☆ お名前(複数可) _____

☆ 所属組織(部課名あるいは学部学科名まで)

☆ 所属学協会 _____

☆ 連絡先(本シンポジウムに関する緊急連絡の場合にのみ使用します)

電話 _____

電子メール _____

☆ 交流会(立食式：原則、事前予約制です)(下記のいずれかをチェックしてください)

参加する(参加費3,000円)

参加しない

本シンポジウムおよび交流会は、当日、会場での申込も可能ですが、会場に
余裕がない場合はお断りする可能性もあります。事前に申し込みされることを
推奨します。

尚、記入された個人情報は本シンポジウム開催のためにのみ活用します。